

gifunet

東京岐阜県人会・会報誌ギフネット

世界に明かりを。

時の英雄が築いた美しい山城。
その麓には、大河が横たわり
城下町がきらめく。
目指すは天下か、天上がか。

2023
SPRING & SUMMER
vol. 78

岐阜市：岐阜城と長良川
photo by:Gouma Midorikaze

東京支店・東京事務所移転のお知らせ

2023年4月24日(月)に移転します



© P&Co. Ltd. 2023

移転先	
東京支店	東京事務所
東京都中央区京橋一丁目12番5号(京橋YSビル2階)	
TEL 03-5159-7000	TEL 03-3538-5001

移転前のお問い合わせ先	
TEL 03-3552-5151	TEL 03-3552-8093

OKB 大垣共立銀行

令和5年度 東京岐阜県人会 行事予定

夏の講演会



日時：令和5年7月22日(土)

ゲスト：(仮称) Co-Innovation University (CoIU) 理事長候補
一般社団法人 飛騨高山大学設立基金 代表理事

井上 博成 氏

テーマ：大学設立に向けた取り組みの現状

～大学設立構想に至った問題意識と自身の森林
ビジネスの取り組みについても触れながら～

開演：13時30分(開場13時)

懇親会：15時～

会場：アルカディア市ヶ谷
千代田区九段北4-2-25

TEL. 03-3261-9921

参加費：4,000円(懇親会費を含む)

平成元年(1989年)高山市生まれ。東日本大震災を契機に地域の新しい価値を感じ、'14年京都大学/高山市間で自然エネルギー関係の研究を始め、'21年京大大学院認定退学、現在博士論文執筆の中、高校時代からの夢、大学設立に向け準備を進めています。主な研究領域は、自然資本としての小水力('15年に飛騨高山小水力発電(株)、全国数十の小水力発電事業体設立に関与)と木質バイオマス(エネルギー利用の他、'15年飛騨五木(株)に木質利用を始動)、更に地域金融('16年家業グループ内管理型信託会社すみれ地域信託(株)設立に関与、取締役就任)です。

令和5年度 総会・懇親会

日時：令和5年11月21日(火) 【総会】18時～18時20分 【懇親会】18時30分～20時

会場：明治記念館 東京都港区元赤坂2-2-23 TEL. 03-3403-1171

参加費：会員、非会員問わず、お一人様8,000円 ただし学生は無料 ※開催通知は、改めてご案内いたします。

Index

ごあいさつ	3	閑話休題「男のしんどさ、生きづらさ」	12
令和4年度 総会・懇親会	4	岐阜県学寮「岐阜県学寮の魅力と伝統」	13
夏のイベント「アートと社会」	6	活動報告	14
会員投稿「岐阜県産スパイスのススメ」	10	国会議事堂における県木「イチイ」の植え替え	17

「社会経済の回復・再生・転換」と「人口減少社会からの脱却」



岐阜県知事

古田 肇

東京岐阜県人会の皆様には、日頃より岐阜県政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年12月、新県庁舎が竣工し、

本年1月4日から新たな県政の拠点で業務を開始いたしました。新庁舎は、「県民の暮らしを守る」、「地域の魅力を発信する」、「環境負荷やライフサイクルコストを低減させる」の3つの基本方針に基づき、充実した機能と特徴を備えています。

この新庁舎において、より質の高い行政サービスを提供していくとともに、庁舎をショーウィンドウとして「清流の国ぎふ」の魅力を発信してまいります。

さて、令和5年度の県政ですが、新型コロナウイルス感染症との厳しい戦いにより大きな痛手を被った「社会経済の回復・再生・転換」とコロナ禍にあっても進行し続けている「人口減少社会からの脱却」という2つの政策課題に重点を置いて取り組んでまいります。

まず、「社会経済の回復・再生・転換」については、「コロナ禍・物価高騰等からの本格回復・再生」、「社会経済構造の転換」、「幸せと豊かさの実現」、「安全・安心・強靱な地域づくり」という4つのテーマにより取り組みを力強く進めてまいります。

次に、「人口減少社会からの脱却」については、本県は早くから人口減少という課題に真正面から取り組んでまいりましたが、本県の人口減少に歯止めがかかっておりません。こうした状況に対し、少子化対策による「自然増に向けた取り組み」と新次元の地方分散への対応による「社会増に向けた取り組み」の両面から、対策の強化に取り組んでまいります。

このほか、来年秋に開催する「清流の国ぎふ」文化祭2024に向け、地歌舞伎勢揃い公演の開催や、「清流の国ぎふ将棋フェスタ」、「エンジン02 in岐阜」など、多彩な文化プログラムを展開してまいります。また、大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機に、戦国・武將観光の推進にも引き続き力を入れてまいります。

東京岐阜県人会の皆様におかれましても、こうした「清流の国ぎふ」の魅力の発信・PRにご協力いただけますと幸いです。ご協力をお願いします。

最後に、東京岐阜県人会の益々のご発展と、皆様の一層のご活躍、ご健勝を心より祈念いたします。

異次元の少子化対策に憶う



東京岐阜県人会 会長

吉村 泰典

岸田首相の打ち出した異次元の少子化対策は、児童手当などの経済的支援、子育てサービスの充実、そして育児制度の強化を含む働き方改革です。児童手当を受け取れる世帯の拡大や増額、所得制限の緩和や撤廃に踏み込むかどうかは焦点となります。いずれも少子化対策として重要な政策と思われませんが、これにより子育て世代が直面する課題が解消されると思われません。妊娠・出産・子育てを通じて、切れ目なく必要な社会的支援が包括的に提供される制度の構築が急務です。ライフスタイルの多様化に対応しつつ、未来を担う子どもへの視点で支援制度を見直すべきです。

異次元と銘打った背景には、コロナ禍で加速した出生数の減少があります。2022年の年間出生数（日本人のみ）は統計上初めて80万人を割るのが確実で、コロナ禍前の2019年から1割ほど減りそうです。過去3年の出生数の低下ペースが進んだ場合、2080年の出生数は55万人まで減るとされています。わが国は低成長が続く賃金上昇率も低迷しています。内閣府がまとめた少子化に関する意識調査によれば、子どもを増やしたくない理由としてお金がかかり過ぎることを挙げた人は5割を超え、経済的な不安がハードルになっています。仕事と子育ての両立の難しさや変わらぬ男女格差社会への反発から、希望出生率もアベノミクス時代の1.8より1.59に低下しており、若い世代の出産への意欲の後退が進んでいます。具体策としては、乳幼児期だけでなく大学まで含めた教育費への支援や子育て世帯への住宅支援などが求められます。少子化に直面してきた欧州は、男性の育児参加や育児中の女性が働きやすい環境づくり、多様な家族形態を容認する制度設計を進めてきました。伝統的家族主義が弱い国ほど出生率が高くなっています。フランスやデンマーク、スウェーデンでは婚外子が一般的で、家族の多様な形を受け入れる社会が少子化の抑制につながっています。異次元の少子化対策に向けて、結婚観や家族制度など日本の慣習や社会構造を見直すほどの改革議論も避けて通れません。少子化は確実に今後とも続き、わが国の社会・経済の活力を奪います。若い世代に将来設計への夢を与えることができるかどうか、試金石となると思われれます。誰もが住みやすい社会は成長の源です。

3年振りに対面式で開催



彦副会長のご逝去に伴う後任副会長の選任を行い益田祐美子理事が新たに副会長に就任」との報告があった。益田新副会長の挨拶の後、八木幹事長より①事業実績・計画、②収支決算・収支予算、③役員選出等の提出議案の説明があり、慎重なる審議の結果、全議案が満場一致で原案通り承認可決された。役員選任では新たに多方面でご活躍の県出身の理事2名、監事1名が決まった。

午後6時30分から富士の間で東京岐阜県人会120周年記念懇親会が開かれた。冒頭に吉村会長より「コロナ禍にあつて会員間の交流をどう実現するか考えていたが、社会はウイズコロナで動いており、我々も県人会のあり方を考えなければならぬ」と、来賓・会員の皆様の直接参加で開催させていただくこととした。」との挨拶があった。

知事挨拶

恒例の古田県知事のスピーチは3年振りの総会開催、創立120周年記念会の盛況を祝う力強い言葉で始

まった。「今、岐阜は熱く燃え上がっています。未だキムタクファイバーが続いており、3年ぶりの11月5・6日開催の「ぎふ信長まつり」では1万5千人の席に対し96万人を超える応募があり、往復はがきが売り切れたそう。2日間で空前絶後の62万人が集まり、特にキムタク信長が登場した日には46万人が参加し、かつての柳ヶ瀬の肩と肩が触れあう風景を彷彿とさせることとなりました。岐阜大学経済学の先生の試算では経済効果は150億円に。1週間後のFIA世界ラリー選手権（フォーラムエイト・ラリージャパン）は恵那・中津川市内と愛知県で行われたラリーですが、沿道に50万人の方が参加とのこと。そういう余韻の残る岐阜から来ました。」と、以下のような挨拶が伝えられた。

岐阜県人会インターナショナル（GKI）は世界に26ある岐阜県人会が横の連携をとり世界ネットワークを創り世界から岐阜県を盛り上げるということで組織化され、その第1回世界大会が岐阜で先頃盛大に開催された。そのスローガンは「岐阜愛」。世界連体で岐阜をアピールしたいとのことで本当に頼もしい限り。3年目に入るコロナへの対応については、岐阜県では2年8ヶ月間のコロナとの闘いの基本的なスタン

スはオール岐阜。あらゆる立場の人が「心を一つにして立ち向かう、戦う」としてご無理を言ったわけだが、足並みを揃えた結果、県や市所属の保健所が一元化して、1+1を3、4にするということでも対処してきた。感染対策として、飲食店への時短のお願いは東京ではせいぜい3割の実行だが岐阜県では99.3%が賛同し、当時の菅総理が「本当か?!」と驚いたとのこと。残りの0.7%の店についてはしっかりと法律に基づき過料をいただいております。まさに岐阜県では足並みをそろえて実施している。また、高齢者に対するワクチン接種ではずっと接種率全国第1位。これは開業医の方々の休日返上での接種のたまもの。県としては2年8ヶ月間に32回の補正予算を組み柔軟に機動的に対応した。第5波までのすべての感染者はホテルや病院に隔離し、徹底し自宅療養ゼロを貫いてきた。さすがに第6・第7波ではそれどころではなく、第8波を迎えては社会的・経済的活動をどう回していくか、徐々に様々な活動に応援・テコ入れをすることで幅広く支援に努めている。

さらにこの秋実施の岐阜を取り巻く行事としては、3年ぶり開催の「大関ヶ原祭」では5万5千人が参加、日本将棋連盟主催の「全国将棋

令和4年11月14日（月）午後6時から港区元赤坂の明治記念館で令和4年度東京岐阜県人会総会及び県人会創立120周年記念懇親会が開催された。総会は明治記念館2階の蓬莱の間で開かれ、冒頭に吉村会長が3年振り・対面での総会への多数の参加を感謝する挨拶の後、議長となり議事を進行した。初めに会長より「8月24日に開催された令和4年度第1回合同役員会において熊崎勝

「サミット」などの催しが実施された。武将観光や戦国観光が岐阜の代名詞の1つとなつているが、大河ドラマ「麒麟がくる」では岐阜が舞台になり、「鎌倉殿の13人」ではじきに承久の乱が放映されるが、戦端は木曾川沿いの各務原市・美濃加茂市の辺り、クライマックスは岐阜が舞台となる。来年の大河ドラマは「どうする家康」。「岐阜関ヶ原古戦場記念館」へも最近では全国から急速に来館者数が増えているとのこと。

それから、エンジン01というプロジェクトがあり、林真理子さんを中心に関西人、文化人、タレント、学者、芸術家、芸能界から150人へのぼる方が参加し、コンサート、カンファレンス、セミナー、講座など各種の行事が開催され、1万人の方々が参加。岐阜を文化の拠点にしようとして盛大に行われた。この活動は全国各地で開催されるが、岐阜で更に第2回、第3回を開催できないかと考えており、この流れを再来年、天皇皇后両陛下をお招きして開催する国民文化祭に続けていこうと考えている。

富有柿は、品種改良され糖度25と極めて甘いジュシーな岐阜の誇る「天下富舞」が名古屋の市場で2個100万円の値が付き、岐阜を代表するブランドとして地位を確立した。

まもなく発表される予定のユネスコ文化遺産の世界無形文化遺産として、「郡上踊り」・「寒水の掛踊り」が風流踊りとして選ばれる予定で、また一つ岐阜の世界遺産が増える。

岐阜県の企業立地は面積、件数いずれも全国3位で、東海環状を中心に本格的な企業誘致が進んでいる。

また、日本総合研究所の全47都道府県幸福度ランキング2022年版で全国8位となり、更に上を目指したい。

新しい県庁舎の建設は資材の急騰直前に大体手当てを終え、ほぼ予算の範囲内で収まり、12月16日に竣工式の前。県庁舎の前の「ぎふ結のり」と併せてパッケージで居心地の良い空間、仕事のしやすい空間を造ろうということで、監修は国立競技場を設計された隈研吾さん。非常に素材にこだわる方で多治見のタイル、飛騨の木材、東濃の檜、美濃和紙をふんだんに使い岐阜県産品のショールームのようになった。更にいざという時の危機管理、防災対策の拠点にもなり、可能な限り環境負荷を下げるため太陽光、太陽熱、地下水などを積極的に利用する設計になっている。地上106mで最上階から360度見渡す岐阜の景観は絶景。ぜひお越しいただきお楽しみ

いただければ、と新県庁舎の魅力が紹介された。

明治記念館館長・来賓紹介、乾杯

続いて、今回初めて総会、懇親会の会場となった明治記念館から、岐阜出身で明治記念館館長・明治神宮権宮司の江馬潤一郎氏の120周年へのお祝いと挨拶があった。「明治記念館は明治神宮の結婚式場として昭和22年11月に開館し今年で75周年。元々は明治14年日本で初めての迎賓館として建てられた旧赤坂飯皇居御会食所を本館として現在も使用している由緒ある所で、多くの結婚式で賑わいますが、今日は岐阜県の大勢の皆様にご出席頂き盛大な会を迎えさせて頂きましたことを本当に名誉と思っております。」

続いて国会議員や地元市町村長の紹介があり、乾杯の音頭は平岩正光岐阜県議会議長だった。

今年も特別に県産の肉や野菜、



米などの食材を使った料理やデザートを多数ご提供頂き、また酒蔵の多い岐阜県らしく各地の酒も提供された。会場

入口では県事務所の尽力により県産の米、赤かぶ、富有柿、椎茸、大根、トマト等の農産品、和傘、美濃和紙等の県産品、武将観光、ぎふワールド・ローズガーデン、県内市町村の観光ポスター等が展示された。



感染防止に配慮しながらも和気藹々の歓談と食事で宴たけなわとなった午後8時に益田祐美子新副会長より「東京岐阜県人会120周年記念懇親会を楽しませ、おいしい料理を沢山食べ、懐かしい方々とお話ができましたか。岐阜は木の国、山の国、清流の国。この岐阜の魅力の世界にも発信していきたいです。皆様の幸福と活躍とご健康を祈念して」と挨拶があり、1本締めにより余韻を残しながらの閉会となった。

各市町村からのご恵贈品・お土産を頂きましたことを、心より感謝申し上げます。

(文責…小原久)

東京岐阜県人会講演 「アートと社会」 日比野 克彦 氏

講師プロフィール紹介



1958年岐阜

市生まれ。加納高

校を経て東京藝術

大学卒業。昨年4

月から東京藝術大

学学長。段ボールを使った作品で知られ、近年は館内の展示室だけでなく様々な地域の人々と共同制作を行いながら受け手の感性に焦点を当てた「アートプロジェクト」を展開し、社会で芸術が機能する仕組みを創出している。

「ご紹介いただきました通り私は岐阜県出身で、2015年から岐阜県美術館の非常勤館長を務めています。常勤では東京藝術大学の学長を務めており、又個人の作家活動もしています。

折しも本日は「瀬戸内国際芸術祭2022」の秋会期開催日 (<https://setouchi-artfest.jp/>) です。この芸術祭は、ベネッセホールディングス現顧問福武總一郎氏の総合プロデュースで始まった現代美術の国際芸術祭です。コロナ前はイン

バウンドで多くの観光客が訪れ瀬戸内海の島々がアートで活性化した成功事例です。

本日は、「アートプロジェクト」の活動についてお話をさせていただきます。旧来の、アトリエで作った作品を美術館で展示する活動ではなく、アーティストが各地域に滞在しながら地域の人々と共に作品を作り発表していくものです。言い換えれば、「ものを作りながら」ことをおこす活動」です。

岐阜県美術館では、9月30日から開館40周年記念として中津川市出身の前田青邨展が開催されています。青邨は今こそ日本画の巨匠と言われていますが、明治から昭和にかけて、洋画が席巻した頃は日本画の存亡の危機でした。その頃、青邨は多感な青年期を過ごすのですが、代表作に「洞窟の頼朝」、「出を待つ」等洋画と見間違ふような作品もあり、これらの作品に達するまでの青邨自身の心境に紆余曲折があったのを感じます。この例を見ても、「アートがどのように時代に連動していったのか」というテーマについて考えざるを得ません。

開館40周年を迎えた岐阜県美術館と同

じく、日本国内の多くの美術館は概ね同時期に開館しました。開館当時の地域美術館は、経済的に豊かになった日本人が海外に行かなくても一流の芸術作品が自分の故郷で観られることを目的としました。かつてアートの世界では、地域にないものを東京に求め、東京にないものを海外に求めていましたが、現在は地方創生すなわち地域の良さを発信しているという価値観の中で、海外にないものが東京にあり、東京にないものが地域にあるという逆の流れになっています。従って地域美術館は地域の良さを発信する拠点に変わろうとしています。

美術館の展覧会はそれぞれ終了していくものですが、アートプロジェクトは地域のひとの活動が継続していくものです。これからいくつかのプロジェクトを紹介いたします。





▼その1

冬至のロイヤル「こよみ」

「こよみのよぶね」(岐阜市)

「こよみのよぶね」とは、長良川の川辺で友人等と過ごしなが、1年で最も夜が長い冬至の日にその年を振り返り明くる年のことを想う行事です。今年で16年目となります。1から12までの数字を書いた和紙と竹で地域の方々と共同で作った巨大な行燈を、鵜飼観覧用の屋形船に取り付けて長良川に浮かべます。作品を残すのではなく、岐阜城と金華山等ランドマーク的な風景の中で市民と協働するプロセスを大切にする企画です。他地域との繋がりとして、震災後に釜石の根浜海岸に「こよみのよぶね」を持ち込みました。



<http://www.koyominoyobune.org/>

▼その2

「ナンヤローネ」アートまるケット

及び「SUCH、SUCH、SUCH」(岐阜県美術館)

岐阜県美術館では、美術館に余り馴染みのない人に対して、「これ何やるーね、と言いつつ見に来てくださいよ」というメッセージとして学芸員のギャラリーガイドを「ナンヤローネ」と名付けました。

「アートまるケット」は、公園等が集まった人々がアートを通じて価値観を交換する企画です。岐阜県立の4つのアカデミーの協力を得て花壇を作り、美術館前の広い



<https://kenbi.pref.gifu.lg.jp/program-event/nanyarone/>



庭で、花から色を教わる「花は色のすみか」という企画を開催しました。

「SUCH、SUCH、SUCH、SUCH」は、「あんな、そんな、こんな」という意味で、ひとつ

のアート鑑賞のかたちです。鑑賞者は作品を見て感じたことを、言葉ではなく物に置き換えたり、スケッチしたりして今の自分の気持ちを探るものです。

▼その3

新潟の廃校で始めた

「明後日朝顔プロジェクト」

新潟の「大地の芸術祭」をきっかけに



<https://door.geidai.ac.jp/compulsory/118/>

「アート」という言葉に触れることが少なかった新潟の限界集落の住民とのコミュニケーションを促すために、住民と都会の大学生が協力して廃校を利用して朝顔を育てることにしたものです。現在は全国29地域で人と人、人と地域、地域と地域をつなぐ橋渡しの役割を担っています。合わせて、「種は船プロジェクト」も進めています。

▼その4

TURNNプロジェクト

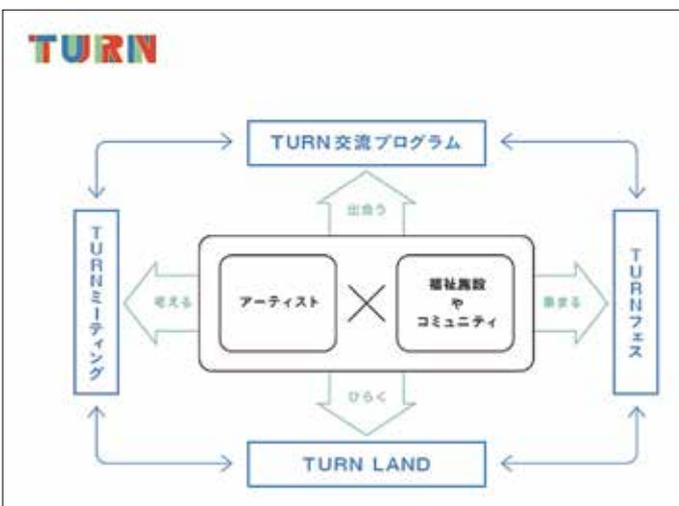
「TURN」とは、障がいの有無、世代性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を、表現として生み出すアートプロジェクトの総称です。2015年、東京2020オリンピック・パラリンピックの文化プログラムを先導する東京都のリーディングプロジェクトの1つとして始動した後、2017年より東京2020公認文化オリンピック・ピアードとして展示し、



<https://www.turn.geidai.ac.jp/>

2021年は東京2020NIPPONフェスティバル共催プログラムとして実施しています。TURNには、「TURN交流プログラム」等4つの活動があり、延べ100人のアーティストと福祉施設等のコミュニティが交流しています。一例として、町田のラマノという藍染制作の作業所で障がい者とアーティストが共同で個性ある作品を作るプロジェクトがあります。

TURNの活動ができるアーティストを育てる目的の「DOORプロジェクト」は、東京藝大の履修証明プログラムと



なっています。福祉施設で働いている人や、家族に障がい者を持つ人等社会人も履修可能で既に履修を終えた人は100名を超えています。日本サッカー協会の社会貢献チームともこのプロジェクトを進めています。

▼その5

東京藝大のテーマ

「アートで社会的な問題を

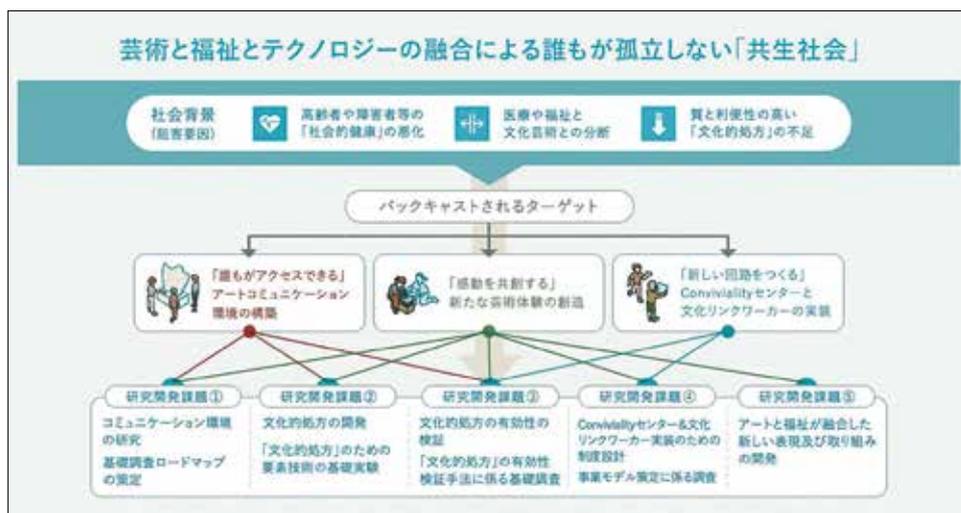
解決しよう」

このマークが東京藝術大学のSDGsのマークです。正式マークと違う点は、



<https://dentsu-ho.com/articles/8254>

真ん中で色が混ざっていることで、そこにこそアートの存在意義があると考えています。SDGsの17の項目にはアートというものが入っていませんが、各ゴールを達成するには人間の気持ちや動き、多様性を認め合うこと、即ちアートの特性がすべてに必要と考えています。



又、個々人の尊厳が認められ、誰もが生涯を通じて社会に参加でき、生きがいと創造性を持って生活できる共生社会の実現のため、「文化的処方」という概念を提唱しています。体調がすぐれないとき薬を飲むように、絵を観たり、音楽を鑑賞することで症状が改善するという考え方は、藝大をはじめいくつかの大学や企業で共同研究をしています。将来的な夢としては、医療に保険が利くように音楽会や展覧会の入場料にも保険が適用されることです。

全国各地に美術館ができたころは、衣食住が足りてアートがあると考えられていましたが、現在は寧ろアートこそがとても大事な生きる力であると考えています。

2024年の国民文化祭では、単なる作品の発表会に留まらず、アートが日常において大事なものであることを実証していきたいと考えています。

アートは資本主義、科学とは真逆なもの。流動的でもやややし、答えが見つからないものです。資本主義の行き詰まりが言われる今日、このアートシンキング的なものを企業経営にも取り入れていただければいいと思います。」

(文責：伊藤健介)

イスのススメ

豚肉、鶏肉、川魚、野菜も果物も豊富で、酒もうまい。

かしく、帰省の折にはぜひ口にしたいと思うものではないでしょうか。

とにお気づきでしょうか。料理の味を引き立たせるスパイスの存在を忘れていませんか？

「めコショウ」と「^{たかはらさんしょう}高原山椒」の2品目です。



あじめコショウ

筆者が岐阜県産のスパイスに興味を持ったのは、東白川村在住の叔父宅に遊びに行ったときに出会った「あじめコショウ」がきっかけでした。晩酌の時に出された料理とともに叔父が出してくれたのは、見た目は一味唐辛子の赤い粉。パラパラと振りかけると、辛いんだけど旨味も加わり、気に入ってしまいました。

トウガラシなのに「コショウ」とは、これいかに。インターネットを駆使して調べたところ、この「あじめコショウ」は中津川市福岡地区

(旧・恵那郡福岡町)で多く栽培されて

いる郷土野菜で、トウガラシの一品種なのです。この地域ではトウガラシを「コ

ショウ」と呼んでおり、この地域を流れる付知川に生息するアジメドジョウに形が似ていることから、このトウガラシを「あじめコショウ」と呼ぶようになったのだそうです。

筆者が「あじめコショウ」をとても気に入ったことを叔父が気にかけてくれて、東京に送ってくれるようになりました。豚汁やみそ汁などの汁物、こんにゃくや大根などの煮物、焼き鳥、などいろいろなものに振りかけて、東京でも岐阜のピリリを楽しんでいます。

ちなみに、トウガラシをコショウと呼ぶのは中津川市が特別なのではなく、他県でも見られる現象です。例えば柚子胡椒にはコショウは一切使われておらず、青唐辛子と青柚子の皮が原材料として使われています。さらに調べていたら、トウガラシを「なんばん」と呼ぶ地域もあるとか(東北や長野県など)。日本語の語源



のお話としても面白いですね。

現在、関東地区であじめコショウを店頭で購入できる店舗を見つけることができていません。インターネット通信販売か、地元・中津川市などでお買い求めください。

高原山椒

コウゲンではなくタカハラ山椒と読む理由は、高山市と飛騨市を流れる高原川の流域にこの山椒が自生していたことに由来するようです。現在も高山市の奥飛騨温泉郷、旧上宝村を中心に栽培されています。ネット情報によると、一般的な山椒と比較して小粒で香りが良い、と説明されています。

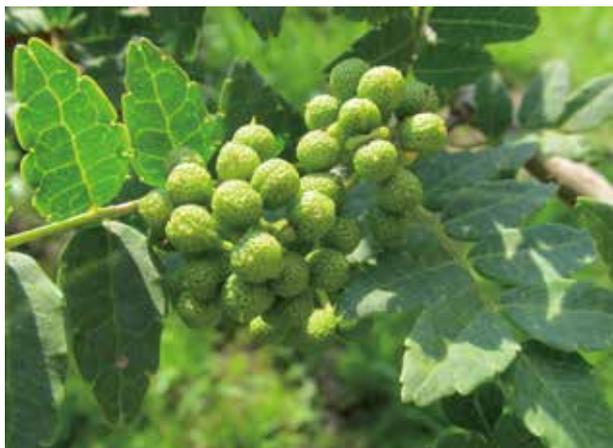
ミル(グルグルと回すとその場で挽くことのできる調理器具)付きの実山椒や、既に挽いてある粉山椒として購入することができます。筆者はミル付き青山椒という製品を購入しました。

ウナギの蒲焼で試したかったのですが季節が合わず断念し、とんか



岐阜県産スパ

岐阜県には、美味しいものがたくさんありますね。牛肉、地元を離れて暮らす者にとってはこれらを使った郷土料理の味が懐かし、食材や料理の素晴らしさに隠れて、つい見落としてしまっているものがある。今回取り上げる岐阜県産スパイスは「あじ



つやコロツケなどのフライものに振りかけてみることにしました。ミルを回すとガリツガリツと音を立てて薫り高い挽きたての粉山椒が降ってきます。ネット情報のとおり一回しするだけで柑橘系の良い香りが広がり、鼻を刺激してきます。そして料理を頬張ればその香りが口から鼻に抜け、そのあとから山椒独特の心地よいしびれが舌と唇を襲ってきます。確かにこれほどまでに香りとしびれを楽しむことのできる山椒に出会ったのは、これが初めてかもしれません。筆者はインターネットの通信販売で購入したのですが、その販売元（「飛騨山椒」さん）のホームページ

によると、一部の商品がカルディコーヒーファームで購入できるそうです。

今回はたまたま筆者が最近出会った2品目を取り上げました。実は、「あじめコショウ」と「高原山椒」は岐阜県が認証する「飛騨・美濃伝統野菜」の27品種のうちの2つであり、岐阜県が認める郷土の味なのです（岐阜県公式インターネットサイト：「飛騨・美濃伝統野菜」を参照）。知らなかった自分を反省し、知ってしまった自分はこれからも料理に振りかけて、郷土が誇る辛さとしびれを堪能していきたいと思います。（文責：今井穰）

【参考サイト】

- 飛騨・美濃伝統野菜
岐阜県内で古くから栽培されている特色ある野菜・果樹等のうち、一定の要件を満たす品目・品種を岐阜県が「飛騨・美濃伝統野菜」として認証している。
- 岐阜の極み 飛騨の「こお、美濃の「こお
<http://gifu-kiwami.jp/>
- 飛騨山椒
<https://hidasansyo.com/>

TOPIC

貫禄の騎馬武者行列に大声援

昨年11月5日（土）と6日（日）の2日間、岐阜市で「岐阜市産業・農業祭〜ぎふ信長まつり」が開催された。

6日には岐阜ゆかりの戦国武将・織田信長役に木村拓哉さん、福富平太郎貞家（斎藤道三に仕えた後、濃姫（婦蝶）の輿入れに伴い織田家に仕えた）役に岐阜市出身の伊藤英明さんが扮し、「信長公騎馬武者行列」が金華橋通りを練り歩いた。また、同日、信長と濃姫が生きた激動の30年を描いた映画「The Legend &

Butterfly」の犬友啓史監督と、出演俳優の木村さん、伊藤さんらによる映画の公開記念イベントが開かれた。信長公騎馬武者行列への事前の応募は293,263件・966,555人（約64倍）、トークイベントには43,399枚・120,939人（約151倍）というたいへんな人気で、当日2日間には岐阜市の人口約40万人の1.5倍にもなる約62万人の来場者がつめかけた。久々に多くの観光客でにぎわった岐阜市であった。

閑話 休題

吉村 泰典

男のしんどさ、生きづらさ

政治や職場など様々な場面でジェンダー平等がうたわれ、男女間格差を取り払おうとする動きが少しずつ広がっています。これまで男性を中心に経済成長を遂げてきた時代の価値観を変える必要性が強調されています。その一方で、男性のしんどさを訴える声も聞くようになりました。男性の生きづらさが近年語られるようになったのは、ジェンダー問題を自分ごととして考え始めたことが背景にあると思われます。女性がジェンダーの不平等に異議を申し立て、政府も社会も職場などでの女性の地位向上をより進めてきています。従来の性別役割分業かつ男性優位の社会から、徐々に男女平等の社会へ変わる過渡期だからこそ、価値観の板挟みになっている男性も多くなっています。

2022年10月施行の改正育児・介護休業法で、男性が出生後8週間以内に最大4週間取得することができる産後パパ育児が導入されました。自分もパートナーも共働きしながら家事や育児を一緒にという考え方でいるのに、職場では旧態依然とした稼ぎ手の役割を求められ、期待されています。男性は今、古いジェンダーの規範と新しい価値観の間で揺れています。男性の生きづらさは無理やり男性優位を維持しようとしてきた社会から来ています。常に男性が優

越し、男性中心で物事を動かしていく女性差別的な社会の仕組みとそのゆがみが、一定の割合の男性たちを苦しめることになっています。

男性にとって、等身大でジェンダーについて語れる場がこれまで少なかったと思います。自然体で自分の気持ちや弱音を吐きだしたり、モヤモヤを言葉にしたりする場を持つことで、ジェンダーの問題を自分ごと化することが必要になります。社内会議とも飲み屋でのやりとりとも違う、男性同士の語り合いの場です。他方で、たとえ耳の痛い話でも女性たちの声にしっかりと耳を傾け、女性の立場に立って考えてみるのが大切です。

内閣府の調査結果によれば、性別を理由にした役割の押しつけや思い込みは男女ともに根強いことが見て取れます。男女の違いは個性として認め、双方の性を持つグラデーションとみる性スペクトラムとして捉えることが大切です。悩みも弱音もモヤモヤも言葉にして、いわゆる男らしさの衣を一枚ずつ脱いでいくことが必要となります。弱さを受け止めながら、自分が変わるにより社会も変わります。男のしんどさや生きづらさは、これまで女性が感じてきた差別の裏返しかもしれません。

岐阜県学寮の魅力と伝統

立教大学 コミュニティ福祉 岐阜県学寮 2年 浅野 顕也

私は現在、東京都文京区にある岐阜県学寮に住んでいる。約90名の寮生が共生しており、在籍する大学や学部は様々だ。文京区というのは非常に良い立地であり、東京都23区内であれば基本的にどこであれ1時間でアクセスすることが可能だ。このような絶好の場所ですらに低家賃、朝夕食事付きで4年間大学生を送ることができるというのは非常に恵まれている。また、寮内には漫画、卓球台、テレビゲーム機、ボードゲーム等が置いてあり、娯楽が非常に充実している。食堂や浴場では学生同士の交流が盛んで、談笑に夢中で気付けば数時間が経っていたということも頻繁にある。一方で、当学寮には優秀かつ勤勉な学生が



本人

大勢いる。食堂で熱い議論を交わす者、友人と図書館に向く者、自習室に朝から晩まで籠る者など、日頃からこのような寮生の姿がよく見受けられる。意欲の高い学生と切磋琢磨できる環境がここにはある。これが当学寮の魅力だ。

当学寮には、年間を通して様々な伝統行事が存在する。学生らが意見を出し合い、今後の寮の方針を定めていく定例総会、上京したばかりの新人寮生らと交流を図る新人寮生歓迎会、春に卒業される先輩方をお祝いする予餞会等だ。しかし、コロナウイルスの蔓延によってこれらの行事は行われなくなる又は規模を縮小して行うことになり、伝統行事が徐々に失われようとしていた。この状況に危機感を覚えた学生委員会は、伝統行事を取り戻すべく、2022年9月にバーベキュー大会を寮の中庭で行った。私が入寮してから初めての寮生同士の親睦を深める行事であった。普段関わる機会の無かった後輩、先輩らと語り合い、学年の垣根を越えて交わる非常に楽しい1日となった。同年10月には約2年ぶりとなる定例総会が開かれた。慣れない中での定例総会だったが、大勢の寮生が一堂に会し、寮生活に関して身を引き締める有意義な時間となった。同年12月、2022年度後期委員会が発足し、私は学生委員長となった。先輩らが代々受け継いできた伝統行事や精神を絶やさず、後世に引き継ぐために最善を尽くしたい。



2年生鍋パーティ



バーベキュー大会



寮の屋上で

活動報告

レディース倶楽部

「六義園」「東洋文庫」を訪ねて

暮れも押し迫る師走の17日に新型コロナウイルス感染症で三年振りとなった県人会レディース倶楽部のイベントが開催されました。阿部仁美委員長の企画で、今回はJR駒込駅前に吉村泰典会長をはじめ14名が集合し、午前中は六義園をボランティア・ガイドさんの案内で見学後、近くの東洋文庫まで歩いて移動し、東洋文庫内の小岩井農場のレストラン「オリエント・カフェ」で昼食、そして東洋文庫ミュージアムを訪ねました。

重厚な赤煉瓦塀で護られた六義園を擁する本郷通り・不忍通り・中山道（白山通り）に囲まれたこの一区画は、上皇后もご幼少期にお住まいから通われた幼稚園にその名を残す大和郷と呼ばれ、旧三菱財閥関係者や著名

人、歴代首相（加藤孝明、若槻礼次郎、幣原喜重郎）が居を構えた特別な地区計画による街区です。

徳川五代将軍綱吉の側用人柳澤吉保の六義園、加賀前田家の下屋敷を將軍より拝領した広さ約二万七千坪で東京ドームの約二倍の敷地に、当初は千川上水の水を引き、万葉集にも登場する紀州の景勝「和歌の浦」の妹背山を模した池泉を中心に、万葉集・古今和歌集・中国の詩文に因んだ八十八境の名所の写しがちりばめられて、その名は古今和歌集真名序に、中国の『詩経』の分類に従い「和歌有六義（りくぎ、風・賦・比・興・雅・頌）」と記されたことに由来します。早春のしだれ桜に多くの来訪者が集まる名園ですが、やはり二年間休園が続きました。



ライブ配信でしたので、我々も久しぶりの入園です。春でもなく、しかも年の瀬間近の紅葉狩りに、少しの不安もありましたが、回遊式庭園の松の枝の雪釣りと、まだまだ見頃の紅葉の景色に江戸大名庭園の風格を堪能致しました。

六義園は、吉保亡き後、嫡男・吉里が大和郡山転封で郡山藩柳澤家下屋敷となり明治期を迎え、明治11年に岩崎彌太郎が園を含むこの辺り一帯の約十二万坪を購入し、維新後荒れたままの庭園に樹木や庭石を運び大名庭園に復活させました。園は昭和13年に東京市に寄付されましたが、笹の葉むらの高台に行む彌太郎が遺した茅葺き屋根の入母屋造りのつつじ茶屋を巡ると、可愛らしい紫の実をいっぱいムラサキシキブが迎えてくれました。

三菱の根幹を築いた三代社長岩崎久彌は、従弟の小彌太に社長の座を譲り、岩崎家の事業としての予てより造詣の深かった農牧に邁進し、六義園周辺でも牧畜をはじめ、叔父で二代社長の岩崎彌之助らの起こした小岩井農場（小岩井）とは、小野義真、岩崎彌之助、井上勝の頭文字をとって命名されたという（ことです）を引き継ぎ、大正期に入り東京市の住宅問題が深刻化すると園の南西部を大和村（後に大和郷）住宅地として整備しました。ランチは、東洋文庫ミュージアムを「シーボルトの庭」を挟み望む小岩井



画家・須藤美保さんスケッチ

農場運営のレストランで、小岩井農場のハンバーグ・ランチセットに舌鼓を打ちました。

最後は、久彌が創設した日本最古最大級研究図書館で、国宝5点、重文7点を含む蔵書数100万冊を誇る世界五大東洋学研究図書館のひとつの東洋文庫ミュージアムです。

12年程前に建替えられたと聞いていましたが、愛書家垂涎の天井まで壁一面を埋め尽くすモリソン書庫や、岩崎文庫の名品、順路の廊下にはガラス張りの床が所々にあり、底知れぬ暗い奈落に白玉石敷の橋が浮かぶ演出など、探検家にもなったような気分です。

話題の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』に併せたのか、『吾妻鏡』、『承久記』、『御成敗式目』、『増鏡』、『太平記』の企画展示に歴史を学ぶ大切さを感じ、

遙かな時空を繋いでくれた偉人たちに敬意を抱きつつも、我々は何を遺してゆくのだろうかとゆく年に佇む溜め息を飲み込みながらも、年末に相応しい良い企画に感謝の一言でした。

(玉腰 徹)

【参加者の声】

今回、家内と初めて参加させていただきました。実は、同倶楽部の企画には以前から興味があったのですが、根っからのシャイな性格で躊躇していたところ、小生と結婚して岐阜県人になった妻からのプッシュもあり、思い切って参加しました。

六義園の紅葉の時期は初めて。オンラインを基調とした鮮やかな紅葉に目を奪われました。この素晴らしい庭園を作り上げた一流の政治家、経済人は文化にも造詣が深かったことを痛感しました。東洋文庫ミュージアムは、主に東洋の書籍を集めたユニークな博物館で一見の価値がありました。セレンディブティという言葉がありますが、この博物館は恐らく今回の企画がなければ行くことはなかったかと思えます。

同倶楽部の企画は、いつも知的好奇心を刺激する質の高いものだと思っています。これからも積極的に参加させていただき同郷の方々と心温まる時間を過ごしたいと思えます。

(K・J)

DX委員会

Web3.0 DAO 勉強会を開催

2023年1月14日(土) 上野 岐阜ホール

勉強会開催の背景



Web3は次世代のインターネット技術として注目されています。特に、地方活性化や社会課題の解決を促進するとして、政府も積極的に法整備を進めています。昨年の2022年は、多くの自治体やスタートアップ企業がWeb3の

サービスを発表し、Web3元年とも呼ばれています。東京岐阜県人会でも、この技術を活用して、県人会コミュニティの活性化や岐阜県のさらなる発展を応援すべく、Astarnetネットワークのテクニカルアンバサダーの高橋真さん(中津川出身)にご登壇いただき、DX委員会主催でWeb3/DAO勉強会を開催しました。

勉強会は、岐阜ホール(上野)とオンライン(Zoom) 同時配信の形態で実施し、東京岐阜県人会員のみでなく、岐阜県職員の方も含め30名の方々に参加頂きました。講義および実習(オリジナルトークンの配布)に加え、Web3活用方法の議論を行い、あつという間の2時間でした。

Web3 DAOとは

Web3は、インターネット発展のステップとして次のように定義されています。

Web1.0: ブラウザで、世界中の情報にアクセス・検索できる。(情報革命 1990~)

Web2.0: スマホで、世界中の人と交流・意見交換できる。(コミュニケーション革命 2005~)

Web3.0: インターネットであらゆる価値の所有や交換ができる。(価値革命 2020~)

Web3が実現する価値の所有は、お金だけでなく、絵画やアニメのキャラクターなどの美術品や資格、各種表彰など、あらゆる価値であり、自由な発想で新しい価値を創造することもできます。

DAOは、「自律分散組織」の略称であり、web3技術を使ってインターネット上で、自律的・自動的に運営される組織です。一般的な組織運営では、組織長以下、会計や庶務的な役割を担う人を配置して、権限に応じた参加者

の合意形成のもとで進められます。

DAOでは、組織運営のための仕事がweb3技術で自動化されており、参加者は全員フラットな立場で、組織の価値観を最大化する活動に専念します。

勉強会では、新潟県山古志村のデジタル村民権の例が紹介されました。限界村落となりつつある山古志村に世界中から村民が集まりDAOが形成されている話です。日本の社会課題解決がweb3/DAOで促進されている代表例です。

今後の展開

東京岐阜県人会も、岐阜県を愛し、岐阜県の活性化を応援・支援するという同一の価値観の人たちの集まりです。この価値観を最大化するためにweb3/DAOの技術や考え方は、とても有効であると考えます。

今回取り上げたweb3/DAOに限らず、この先も多くの技術やサービスが生まれてくると思います。DX委員会では、今後もセミナーや勉強会、さらには、web3/DAO等の新しい仕組みの活用や試行を企画したいと思えます。

皆様からの情報やアイデアも大募集しております。

(今若 恒幸)



フェローシップ委員会

フェローシップ委員会は、コロナ禍で活動を停止しておりましたが、本年度から活動を再開する予定です。最近の会員数は、コロナ禍での入会者数の減少もあり、令和5年1月27日現在で個人会員434名（法人会員は25社）ですが、東京岐阜県人会の健全な発展のためには会員の増強が重要です。

フェローシップ委員会は、在京岐阜サミット（在京同窓団体の集まり）を通じた在京同窓諸団体との連携強化のほか、東京岐阜県人会を紹介するパンフレットの活用により、入会勧誘活動を機動的に行って参ります。これまでの具体的な活動としては、砧公園での花見大会、焼肉大会、東京ドームでの都市対抗野球大会の観戦等の各種イベントを実施しました。引き続きこのようなイベントの企画・実施を通じて東京岐阜県人会の魅力を知ってもらい、会員増強につなげたいと考えております。

会員には、年2回の会報「ギフネット」の配布をはじめ、各種イベント（年次総会後の懇親会、講演会、勉強会、ゴルフコンペ、クリスマス会等）へのご案内が送られます。各種イベントを通じて交流関係を拡げられるということが大きな魅力の

一つですし、年次総会後の懇親会では岐阜県関連の国会議員・知事・市町村長その他著名人・旧友との交流、岐阜県産の材料を使ったお料理や銘酒コーナーも毎年の楽しみになっています。2022年11月14日には、3年ぶりの年次総会及び懇親会が開催され、多くの出席者で賑わいました。

東京岐阜県人会を通じて、郷土の歴史や名所を再認識したり、郷土の物産を再発見したり、同郷の方々との親交を深めたりすることにより、会員の皆様の東京での日常生活に彩りを添えることができたいです。ギフネットのバックナンバーは東京岐阜県人会のホームページ（<https://agifu.org/tokyo/?p=1993>）をご覧ください。東京岐阜県人会の入会資格は、岐阜県出身者のみならず岐阜出身者の縁故であればよいということになっておりますので、ご縁のある方に気軽に入会の声を掛けていただきたいと思っております。会員登録は、郵送、ファクシミリ、インターネットで行うことができます。詳細は、東京岐阜県人会のホームページ（<https://agifu.org/tokyo/index.php>）をご覧ください。

（杉野 由和）

同窓会に行こう!!

久々に母校の同窓会で恩師や友人たちと旧交を温めてみてはいかがでしょう？同窓会から発展した趣味の会や文化イベントへの参加、母校を応援するスポーツ観戦などの機会もこれから増えていきそうです。これらをきっかけとし

て、長らくご無沙汰していた故郷へのきずなをぜひ再構築してみませんか。

次号は10月上旬発行となります。皆様の投稿をお待ちしております。（投稿先：gifukenjinn-tky@poppy.ocn.ne.jp）

多治見北高等学校同窓会 東京支部

◆イベント活動報告

第31回東京支部同窓会を昨年11月12日（土）に第1回目の開催場所である「主婦会館プラザエフ（四ツ谷）」において開催いたしました。当日はコロナ禍（少し下火）という事もあり、着席でのビュッフェ形式、換気の励行、マスク着用と多少の制約はありましたが来賓を含め44名の参加者で執り行われました。

総会では、羅本会長からの退任の挨拶があり、交代する今若恒幸新会長（24回生）が紹介され選任されました。今若新会長からは「新世代として今後も諸先輩のご指導を頂きながら、末永く同窓会活動が続けられるよう頑張ります。」との挨拶がありました。引続き、来賓挨拶で今年の4月から赴任された母校の白石秀史校長からは、母校の現状についてご報告があり、関西支部の水野尚之会長（13回生）からも、関西支部の近況と来年には会長を交代すること、本部同窓会から伊藤恒一会長（12回生）からも来年度から新しい会長の元、新体制に

代わることが報告されました。そして古川雅典多治見市長（11回生）のご挨拶もいただき、今若新会長の乾杯の発声で、懇親会はスタートし、和気あいあいの懇談のなか、短い時間でしたが鈴木満初代会長の締めのご挨拶を頂き、無事終了することができました。

次回は、22回生を中心にして11月頃に総会・懇親会を開催する予定です。コロナも終息していると思われるので、多くの方にご参加戴けることを願っております。

追記）ご意見・ご要望は「多治見北高東京支部ホームページ」「理事会・事務局」「ご意見・ご要望」覧へご入力いただければ幸いです。 <https://北辰.jp/tokyo>

事務局庶務 鈴木清二（13回生）





国会議事堂における県木「イチイ」の植え替え

国会議事堂構内には、衆議院と参議院それぞれに前庭がありますが、昭和45年に議会開設80周年を記念して、47都道府県から寄贈された都道府県の木が植栽されています。

岐阜県の木「イチイ」は衆議院側に2本、参議院側に2本の合計4本が植えられていますが、参議院側の1本が枯れてしまったことから、今年の2月に植え替えを行いました。

実は、このイチイは令和元年度に植え替えたもので、植栽してから3年で再び枯れたということになります。イチイは寒冷地の樹木であり、東京は夏場の高温など厳しい環境となります。



植栽したイチイ

このため、土壌など改善を行うことが出来る条件については、出来る限り対策をとったうえで植栽する必要があると考え、まずは土壌調査を昨年11月に行いました。

土壌調査にあたっては、専門的な知識が必要なため、「岐阜県緑の博士

(グリーンドクター)」に協力をお願いしました。グリーンドクターは、植物の生理、生態等の知識を有し、樹木の病気等を総合的に判断・治療できる専門技術者で、これまでに173名の方を県が認定しています。

現地では、枯れたイチイ周辺の土を掘り、①根の状況、②土壌硬度、③透水性、④PHとEC（電気伝導度）を確認しました。

その結果、深さ30cmを超えると根茎が侵入することが困難なほど土壌が硬く、まっすぐ伸びた主根からの側根はわずかで太く成長していませんでした。さらに、透水性の試験では、不透水層があることがわかりました。

これらのことから、土を入れ替えたうえで、根腐れ防止用の土壌改良資材を施工し、植栽木は前回（県育種場）とは異なる場所から調達することにしました。

植栽するイチイは、県の木にも関わらず、なかなか県内での調達先が見つからず探し回っていたところ、飛騨高山森林組合から寄贈をいただけることになりました。一位一刀彫は飛騨地方が産地です。贈呈いただいた植栽木が、東京の過酷な環境にも耐えることが出来るくらい丈夫であることを願っています。

春、温かくなる頃には新芽が芽吹き、元気に成長するイチイを見られると思いますので、皆さまも国会議事堂に行く機会があれば、前庭を散策し、県木「イチイ」を探してみたいかがでしょうか。

(林政課 政策企画係)



東京飛騨会明治神宮初詣で・新春懇親会

新春1月21日（土）、清々しい青空の元、大安吉日の婚礼姿も晴れやかな明治神宮にて東京飛騨会並びに東京岐阜県人会の有志16名が集い、厳かに昇殿正式参拝を致しました。

復興再建や神職など岐阜県や飛騨とは何かと縁の深い明治神宮・明治記念館。お参り後、いずれも高山市ご出身の江馬潤一郎権宮司と白井泰輔権禰宜にもお加わり戴き、明治記念館に場所を移して新春懇親会を行いました。こちらは13名の参加となりましたが、コロナ禍にあって、有志とはいえ両会合同の参拝と直会の挙行は3年振りのことで、懇親会には『金鶏の間』でお仕事の下呂市ご出身のフリーアナウンサー・安江真由美様も、合間を縫ってお顔を覗かせ、初春らしい華やぎの盛会となりました。



写真提供：明治神宮

をお祈りいたします。

東京岐阜県人会 名誉会長

松田 隆利

〒一六六〇〇〇一三
杉並区堀ノ内二丁目一〇五
TEL・FAX〇三(三三二)五七七八三

東京岐阜県人会 会長
一般社団法人吉村やすのり生命の環境研究所代表理事

吉村 泰典

〒一〇二一〇〇九三
東京都千代田区平河町一五一一五
VORIT平河町九〇二
TEL〇三(三五一)五六七八
FAX〇三(三五一)五六七九

東京岐阜県人会 副会長
水町メディカルグループ代表 総院長
内科認定医

水町 重範

水町クリニック
水町保険診療所
水町エムアールクリニック千駄ヶ谷
〒一六三〇〇七〇三
東京都新宿区西新宿二丁目一〇八(代)
TEL〇三(三三四)二八二八

東京岐阜県人会 副会長
一般社団法人運動従事者脳MRI健診支援機構代表理事

水町 重範

〒一六〇〇〇〇〇四
東京都新宿区四谷一丁目三十四階
TEL〇三(六二七)八五五五

ミツイワ株式会社

顧問 羅本 礼二

〒一五〇〇〇〇〇二
東京都渋谷区渋谷三丁目二一八
渋谷南東ビル十二階
TEL〇三(三四七)一五四七二
FAX〇三(三四七)一六六九

東京岐阜県人会 幹事長
公認会計士 税理士

八木 茂樹

下呂市出身

東京岐阜県人会 名誉顧問
松久グループ

代表 神谷 一雄

〒一〇五〇〇〇二二
東京都港区東新橋二丁目八十一
パラツオアスタック九階
TEL〇三(四三三)四七九三
FAX〇三(四三三)〇一三五

全員制 サロンドウ あさの

漆野 幸子

〒104 中央区銀座四丁目八十一十三
銀座製菓会館ビル二階
電話 〇三(三五六)七五〇五

株式会社UACJ

代表取締役
社長兼役員 石原 美幸

〒一〇〇〇〇〇〇四
東京都千代田区大手町一丁目七一二
東京サンケイビル
TEL〇三(六二二)二六〇〇

株式会社アークネットワークサービス 代表取締役
一般社団法人日本商環境デザイン協会 正会員
瑞浪高校首都圏同窓会 会長

伊藤 一徳

〒一八〇〇〇〇〇一
東京都武蔵野市吉祥寺北町
一五〇一〇一〇二
TEL〇四(二二二)七八七九
FAX〇四(二二二)九二六〇

SMB C日興証券株式会社

本店長 鵜飼 光美

〒一〇〇〇八三三五
東京都千代田区丸の内三丁目一
新東京ビル一階
TEL〇三(三三三)二五三五
FAX〇三(三三三)二五六三

明治神宮権宮司
明治記念館館長

江馬 潤一郎

明治記念館
〒一〇七〇八五〇七
東京都港区元赤坂二丁目三三
TEL〇三(三三四)七九九〇

貝印グループ

代表取締役
会長 遠藤 宏治

〒一〇一八五八六
東京都千代田区若本町三一九一五
K.A.Iビル
TEL〇三(三六六)六四一一
FAX〇三(三六六)〇二〇五

在京(首都圏)岐阜高校同窓会

会長 尾関 良平

東京岐阜県人会 総務・企画委員長
多治見北高同窓会 東京支部 理事

小原 久

御嵩町伏見出身

岐阜県日米協会

会長 河島 浩二

〒五〇三二八六〇四
岐阜県大垣市神田町二丁目一
イビデン株式会社総務部内
TEL〇五八四(七〇)七八八六
FAX〇五八四(八〇)四六七六

特定非営利活動法人
ぎふプロジェクトネットワーク

理事長 岸田 哲哉

〒五〇二一〇〇〇三
岐阜市三田洞東一丁目二十番三号
TEL〇五八(三三七)六二二二
FAX〇五八(三三七)七五〇九
<https://gifu2.net>

株式会社チューキョーP&G

専務取締役
小池 宏明

〒一〇三〇〇二二二
東京都中央区日本橋本町三一九一四
日幸小津ビル七階
TEL〇三(五六四)三三三三(代)
FAX〇三(五六四)五三三三

日本NCR株式会社

代表取締役
社長 小原 琢哉

〒一〇四一〇〇三三三
東京都中央区新川一丁目一一一
TEL〇三(六七五)六〇〇〇

美濃紙業株式会社

顧問 近藤 征雄

〒一〇二〇〇二二五
東京都足立区千住東二丁目三三三
TEL〇三(三八二)四九二二
FAX〇三(三八八)六四三九

東京岐阜県人会の発展

長森中学校卒業生
総合解体業八起興業グループ

代表 佐々木 宏幸

〒一三四一〇〇八三
東京都江川区中葛四一―二七六―八三三〇一
TEL FAX 〇三(六八〇八)八三三七六
TEL FAX 〇三(六八〇八)八三三七六
携帯電話 〇八〇(五〇五五)六四一七

聖マリアンナ医科大学 呼吸器外科

主任教授 佐治 久

〒二六八五二
神奈川県川崎市宮前区菅生二―六一―
TEL 〇四(九七七)八一―
FAX 〇四(九七七)八一―
TEL 〇四(九七七)八一―
FAX 〇四(九七七)八一―

学校法人 清水学園 理事長

清水 久

〒一五〇〇〇二
東京都渋谷区渋谷一―六一―
TEL 〇三(三四〇〇)〇二八六
TEL 〇三(三四〇〇)〇二八六
FAX 〇三(三四〇〇)〇二八六

ジュビター法律事務所

弁護士 高井 和 伸
弁護士 高井 健太郎

〒六〇〇三 東京都新宿区新宿七―二六―三七
グランドメゾン戸山四〇三号
TEL 〇三(三四〇〇)〇〇一七
TEL 〇三(三四〇〇)〇〇一七
FAX 〇三(三四〇〇)〇〇一七

関東飛騨市会 会長
公認会計士・税理士

田近 和成

〒一四四一〇〇五二
東京都大田区蒲田一―二七―六一二〇二
TEL 〇三(六四二二)九四八二
TEL 〇三(六四二二)九四八二
FAX 〇三(六四二二)九四八二

弁護士 弁理士 シティユーワ法律事務所
金沢工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科
研究科長 教授

棚橋 祐治

〒〇〇〇五 東京都千代田区丸の内一―七―二二
サビター 石油資源開発 株 秘書室
TEL 〇三(六六六)七〇一〇

T S U C H I Y A 株式会社

代表取締役
会長兼社長 土屋 智義

〒一三五〇〇一六
東京都江東区東陽二丁目二番四号
TEL 〇三(三六一五)〇五〇五
FAX 〇三(三六一五)〇五〇五
TEL 〇三(三六一五)〇五〇五
FAX 〇三(三六一五)〇五〇五

全国ラジオ体操連盟

理事 堀内 喜司夫

〒一〇二〇〇二二
文京区大塚三―三―一七〇五
TEL FAX 〇三(三四四四)四二二

東京地下鉄株式会社

代表取締役
会長 本田 勝

株式会社安部日鋼工業

取締役
専務執行役員 松山 高広

〒一六一〇〇三三
東京都新宿区下落合二―三―一八
SKビルS棟3階
TEL 〇三(五九〇六)五六二二
FAX 〇三(五九〇六)五二七〇

春陽会会員
元東京家政学院大学住居学科教授

森島 勇

〒一五六一〇〇五一
東京都世田谷区宮坂三―二六―一三三
TEL FAX 〇三(三四二五)四三三八

瑞浪高校首都圏同窓会 幹事長

宮田 栄子

株式会社 岐阜フットボールクラブ

取締役会長
宮田 博之

FC GIFU
〒五〇二〇〇八一七
岐阜県岐阜市長良福光二〇七〇一七
長良川スポーツプラザ一階
TEL 〇五(五八)二二二―一六八一
FAX 〇五(五八)二九五―七六八一

編集後記

春の道三まつりと対をなす岐阜市の秋の風物詩「ぎふ信長まつり」。発端は1953年の信長の稲葉山入場400年記念イベントに遡るようで、十数人の騎馬武者と200余人の鉄砲隊による行列もこれが嚆矢となった。昨秋は信長役の木村拓哉さん、福富平太郎貞家役の伊藤英明さんらを見ようと抽選に当たった数十万人が全国から押しかけた。ソウル梨泰院で起きた圧死事件が記憶に新しかったので主催者側は相当気を使ったことと推察されるが、無事盛会のうちに終わったのはなにより。観光立国岐阜の面目躍如であった。私も先日、映画「レジェンド&バタフライ」を観た。木村さん、伊藤さん、濃姫役の綾瀬はるかさんらの熱演を久々の大画面で鑑賞したのは新鮮だったが、戦闘シーンはかなり生々しく、昨年来連日ウクライナ侵攻のニュースを見てきたので、単なる娯楽時代劇を観るだけではない重い印象が残った。戦国を身近に感じたのである。

昨年11月コロナ後初のリアル総会・懇親会が明治記念館で開催され、久々に旧交を温めることができた。画面越しではなく対面で会い共に食する喜びを再確認することとなった記念すべき120周年となった。皆さま、今年も講演会などでお会いしましょう。

(広報委員長 荒垣さやか)

竹文化振興協会

理事・岐阜支部長

亀山 光昭

〒153-0064 東京都目黒区下目黒4-1-12
TEL・FAX 03-3793-6716

HEISEI PROJECT
平成 10 年 外

映画・コンテンツ制作プロデューサー

代表取締役社長・CEO・Producer

益田 祐美子

MASUDA YUMIKO

http://heisei.pro E-mail yuri12@o1.itcom.net

株式会社平成プロジェクト

本社 〒102-0092 東京都千代田区豊町3-19 清水ビル2階

TEL: 03-3261-3970 FAX: 03-3261-3971

飛騨高山工務 506-0818 岐阜県高山市江名字町4377



二〇二三年公開予定作品
歴史大作ドラマ
「スライムを愛した女たち」リレイト・ソング2月
劇場版「ファンタジー」吉野竜生監督
ドキュメンタリー映画
「アリアケアの時代」中村裕監督
劇場版「バガボンの娘」鶴岡寛子監督
劇場版「春に歌を」瀬々敬久監督

〈順不同〉

挑戦の数だけ、
未来はひろがる。



十六銀行 卓球部
山本 怜

人と、地域と、未来をむすぶ



十六銀行

岐阜県庁 新庁舎

(令和5年1月4日開庁)

新庁舎は、3つの基本方針

「県民の暮らしを守る」

「地域の魅力を発信する」

「環境負荷やライフサイクルコストを低減させる」

に基づく、充実した機能と特徴を備えられています。

